

第2回 企画改善部会・士法システムWG 議事録(案)

日 時 平成23年8月25日(木) 13:30~14:45

場 所 I C B A 4 F 会議室(1)

資 料

◇建築士法システムWG資料

【資料1】第1回 企画改善部会・士法システムWG 議事録(案)

【資料2】建築士・事務所登録閲覧システム 改修仕様案

【資料3】建築士・事務所登録閲覧システムのバグ改修について

出席者

座 長 東京都：鈴木 康弘

栃木県：石原 寿彦

(社)日本建築士会連合会：佐藤 彩乃

(社)東京都建築士事務所協会：西野 貴久

(社)東京建築士会：小川 和久

事務局 大谷、坂田、金谷、川口、佐藤、小池

議 事

1. 前回の議事録確認について

◇事務局より、前回の議事録について概略の説明を行った。

2. 建築士・事務所登録閲覧システムの改修要望について

◇事務局より、建築士・事務所登録閲覧システムの改修について、前回提示の内容から更新した部分を中心に説明を行った。

【主な質疑・意見】

1. 管理建築士、所属建築士の講習受講状況等の確認・登録について

(1)管理建築士の照会必須項目から「建築士フリガナ」及び「建築士氏名」を除く。(事務局)
→問題なし。

・構造・設備一級建築士の講習受講情報は表示されないのか。(連合会)

→事務所の情報としては不要と思われる。(事務局)

・照会必須項目3点では重複する者が出てくるとと思われる。(連合会)

→調査してみる。(事務局)

・生年月日もあれば照会精度は向上する。(連合会)

→事務所側で保持する項目ではないので対象とできない。(事務局)

(2)事務所検索画面で管理・所属建築士の定期講習終了日などを CSV ファイルに出力できるようにする。(事務局)

・CSV 出力項目に「合格年月日」が必須である。(事務所協会)

→対応する。(事務局)

- (3)事務所検索詳細画面に管理・所属建築士の定期講習受講情報を表示する。(事務局)
- ・未受講時はどう表示されるのか。(士会)
→画面上では空欄とし、CSV ファイルでは「-」となる。(事務局)
 - ・未受講者だけを抽出する機能はないのか。(連合会)
→機能としては備えていないが、CSV ファイル出力後にソートで対応できる。(事務局)
- (4)事務所の管理・所属建築士の定期講習受講情報を、週一回バッチ処理にて更新する。(事務局)
- 問題なし。
- (5)事務所の管理建築士の管理建築士講習受講情報を、改修初期にバッチ処理にて更新する。(事務局)
- ・この欄は法定項目であるが、システム側で更新することに異議はないか。(事務局)
→各都道府県に可否の確認を行い、都道府県単位で対応するのがよい。(座長)
- (6)所属建築士の登録件数を最大 5000 件まで登録できるようにする。(事務局)
- 問題なし。
2. 業務報告書の提出督促機能について
- (1)各事務所の業務報告書の提出有無を最大 6 年間分表示する。(事務局)
- ・CSV ファイルの出力項目には「事務所の登録年月日 (新規)」が必須である。(座長)
→対応する。(事務局)
- (2)業務報告内容管理の事業年度欄をプルダウンで選択できるよう改修する。(事務局)
- ・既存の入力内容についてはシステム改修時に ICBA が年度の分別処理をする前提であるが、元々フリー入力欄なので、年度だけでなく月まで入力している都道府県もあると思われる。(事務局)
→月まで入力している都道府県と上記内容を協議すればよい。(座長)
3. 登録証明書の外字対応について
- (1)事務所登録証明書に氏名イメージデータ表示欄を設ける。(事務局)
- ・要望を踏まえ、イメージデータの表示有無を選択できるようにする。(事務局)
→問題なし。
4. 免許証データ取込み容量変更について
- (1)免許証データ取込で取込めるデータ容量を件数 1000 件、容量 100MB までとして既存の 10 倍とする。(事務局)
- 問題なし。
5. 登録証明書への記載追加について
- (1)建築士登録証明書に旧姓、通称名を追加する。(事務局)
- ・要望を踏まえ、旧姓、通称名共、イメージデータがある時はそちらを優先して表示する。(事務局)
→問題なし。
 - ・これら改修により、利用料が上がることはないのか。(座長)
→本改修について利用料を上げることはない。利用者に対しては、機能改修のご案内と共にその旨周知する。(事務局)

3. その他

- (1)事務局より、建築士・事務所登録閲覧システムのバグについて説明を行った。本システム改修に合わせて改修する。
- (2)次回開催は10月に第2回企画改善部会を行う予定である。次第に記載した9月27日のWGについては、提示できる情報を整理し、開催するか検討する。

以上。